令和5年 春号 vol.67

編集・発行：自由民主党 大阪府議会議員団　http://jimin-osaka.jp
〒540-8570　大阪市中央区大手前2丁目1番22号 TEL (06)6941-0217 FAX (06)6944-2244

自由民主党 大阪府議団だより

ヌイ和幸（かずゆき）議員が

孤独・孤立対策や障がい者の就労支援、商店街の活性化、G7貿易大臣会合などについて質問しました。

孤独・孤立対策

“誰一人取り残さない”というSDGsの理念…「孤独・孤立」問題への府の対策は

ヌイ議員　SDGsの理念は「誰一人取り残さない」であるが、コロナ禍では「孤独・孤立」という問題が顕在化した。府は「孤独・孤立」について「大阪府孤独・孤立対策公民連携プラットフォーム」を立ち上げるなど取り組みを進めているが、対策の全体像がわかりにくい。国は孤独・孤立担当大臣をおき、「孤独・孤立対策の重点計画」を示している。府の方向性はどうか。また、実際に孤独・孤立状態にある方に関わる窓口などについて、庁内や市町村との連携を問う。

福祉部長　今後の孤独・孤立対策の方向性を示すものとして「大阪府孤独・孤立対策推進指針」を3月下旬に策定する。連携については、府の関係課による「孤独・孤立対策関係課長会議」や各市町村の担当窓口と随時情報を共有し、今月末までに方向性等の共有や意見交換のため担当者への説明会を予定。連携を図りながら対策を進めていく。

孤独・孤立対策の推進に必要な財政措置を求めるよう、要望する

ヌイ議員の要望　孤独・孤立の法整備が検討され、国、地方自治体の役割分担も明確化されると思われるが、孤独・孤立対策の推進には国の動向を注視し、必要な財政措置を求めるよう、要望する。

障がい者の就労支援

障がい者が働きやすい環境の整備、活躍できる場への支援を問う

ヌイ議員　令和4年障害者雇用状況の集計によると、障がい者雇用数は61万3,958人、雇用率は2.25%と過去最高を更新した。厚生労働省では障害者雇用率を令和8年7月には2.7%に引き上げるとされており、今後ますます、障がい者が働きやすい環境を整え、活躍できる場を増やしていくことが求められる。様々な業種での就労の促進や一般就労を希望の方への支援が重要になると考えるが、府における定着支援や職域拡大などへの取り組みと今後を問う。

福祉部長　職場定着への環境づくりについては、障害者就業・生活支援センターで、障がい者本人へ日常生活の支援、事業主への労務管理等への助言など相談支援を行っている。一般就労の大多数を占める精神障がい者と発達障がい者には、特性や作業内容などを企業や支援機関が共有、「就労サポートカード」を作成し活用の普及に努めている。職域拡大へは雇用セミナー等の開催、障がい者の雇用等に積極的な大阪府障がい者サポートカンパニー企業の好事例の周知など。今後とも障がい者に寄り添った支援に取り組んでまいる。

商店街の活性化

万博に向け、魅力ある商店街を観光コンテンツの一つに!

ヌイ議員　私の地元、中百舌鳥商店街では、力士とちゃんこ鍋の振る舞いイベントを予定しており、集客への期待が高まっている。商店街には魅力あるポテンシャルがあり、観光コンテンツ化を図っていくことで、地域の大きな柱の一つになると考える。府はポータルサイトの構築支援などを行ってきたが、今後は国内外の観光客が府域全体の商店街に訪問する環境を整えるとともに、取り組みに熱心な商店街への支援も必要だ。万博に向け、商店街の活性化にどのように取り組んでいくのか。

商工労働部長　今後、万博開催を契機に国内外から旅行客を呼び込むため、府内3ケ所程度で商店街の魅力発掘やツアー造成等を行う「観光コンテンツ化」をモデル的に実施し、商店街の活性化を図っていく。また、100を超える商店街を掲載したポータルサイトの多言語化やSNSを通じ魅力を発信など、市町村や観光支援機関等と連携しながら魅力ある商店街づくりに努める。

ヌイ議員の要望　商店街には訪れる人々を胸躍らせる、様々な魅力がある。ぜひ市町村や観光支援機関等と連携し、商店街の取り組みをサポートしていただきたい。

大阪府議会議員 定数削減

堺市北区	2議席 → 1議席

大阪府議会では、2011年に続き議員の定数削減を実行いたします。2011年に当時の議員定数を109議席から88議席に引き下げ、2015年の選挙から適用されました。
昨年（2022年）2月議会において、さらなる議会改革のため現行の88議席からさらに79議席へと議員定数の削減を決定し、本年(2023年)の統一地方選挙より適用されます。
これに伴い、左記のように議員定数が変更されました。
私の地元である堺市でも堺区、北区において2議席から1議席へと削減されます。これで、堺市全体では現在の8議席から6議席へと削減されます。

G7貿易大臣会合

大阪・堺で開催! 地元の理解・協力について

ヌイ議員 G7貿易大臣会合が今年の10月28日と29日の2日間、大阪・堺で開催される。警察や消防などの関係機関との連携はもちろん、地元住民や事業者に対して、会議の開催意義等の理解・協力を求めることが不可欠であり、区役所からの広報や自治会の掲示板を活用した積極的な広報活動などの工夫が必要だ。今後、会議の円滑な開催に向け、どのように取り組んでいくのか。

政策企画部長 「G7貿易大臣会合大阪・堺推進協力協議会」の事務局に警察から職員を派遣いただき、消防等とも連携し、安全・安心対策について検討を進めている。これらを効果的に実施するには住民の理解が重要であり、会合に関する情報や準備状況をSNS等で発信し、交通規制などの情報については区役所や自治会の協力も得ながら、住民説明会・広報紙などで周知していく。

住民や事業者の皆さまに丁寧な周知を!

ヌイ議員の要望 地元の理解・協力があるからこそ、安全・安心で円滑な会議の運営が可能であると言っても過言ではない。住民や事業者の皆さまに懇切丁寧な周知を要望する。

大阪の子どもたちの国際感覚の醸成に向けた取り組み

ヌイ議員 昨年ドイツで開催されたG7貿易大臣会合では、世界的な課題に対して議論が行われた。今年開催の会合でも同様に様々な議論が行われるものと考えるが、岸田総理も、こうした機会を通じて次世代を担う子どもたちに世界を身近に感じてもらい、課題に目を向け、自ら考えてもらうことが重要と発信されている。私は堺市をはじめ、府内市町村の教育現場等とも連携し、大阪の子どもたちの国際感覚の醸成に向けて取り組んでいくべきと考えているが、いかがか。

政策企画部長 貿易大臣会合の開催は子どもたちが世界的な課題に関心を持ち、国際感覚を醸成できる絶好の機会と認識。会合で議論されるテーマなどを題材とした出前授業の実施やG7参加国の料理を学校給食で提供など、堺市の教育委員会と検討を進めており、これらが府内の市町村にも展開できるよう、大阪府教育庁とも情報共有していく。

子どもたちの可能性に磨きをかける

ヌイ議員の要望 この機会を逃すことなく、我々大人たちが宝の原石である子どもたちが秘める可能性に磨きかけるという意味でも、しっかりした取り組みを要望する。

Profile

堺市北区選出

昭和40年8月30日生まれ。O型・乙女座。元衆議院議員左藤恵秘書。堺市議会議員。大阪府議会議員6期目。同議会警察常任委員。(公財)日本少年野球連盟大阪阪南支部顧問。金岡ボーイズ顧問。熊野ライオンズ団長。阪南野球協会会長。大阪府ボウリング連盟会長。堺高石青年会議所シニア会員。防火管理者資格取得。日本体育協会公認スポーツリーダー資格取得。趣味は野球、ゴルフ、ボウリング。

http://nui-kazuyuki.com/ E-mail:info@nui-kazuyuki.com

自民党府議団は批判ではなく、提案。毎議会、新提案。

1 私立高校授業料は「所得制限なし」で「府外」も含めて「完全無償化」を!

↳ 自民党府議団が条例改正案を提出!

2 18歳以下の子どもにお米10キロ!?結局どうなった?

府民の関心が高いこの事業の予算は、「物価高騰対策」として国から地方に給付される臨時交付金を活用しています。使い道は一定程度決められているものの、詳細な取り組みは地方自治体に委ねられています。ちなみに、対象者は府内約139万人で事業費は約76億円。
「お米10キロ」の配布から、二転三転、紆余曲折しましたが……

これまでの経緯 当初、吉村知事が**「お米10キロ」**の配布を表明。

自民党府議団は…

ギフトカードや物品配布には、多額の事務費(事業費76億円のうち事務費は7億円)が必要。そのため、お米ではなく、市町村が給付する「児童手当に上乗せ」(16~18歳や児童手当不支給世帯は別途対応)するなど、「現金給付」を主張!

しかしながら… 知事は「現金給付にすると、親が遊興費に使う」として**「お米10キロ」の配布にこだわる。**

自民党府議団は…

現金給付がダメなら、せめて「お米だけではなく、幅広く食料が選べるように!」と要望!

その結果 お米以外にも**幅広く食料を選択できる案**を大阪府が提案。

その後 お米の購入希望者には**「お米券」を配布**すると知事が表明。

自民党府議団は…

府内の米穀店などには、「お米券」を利用できない店舗が多数あることを指摘!

最終的には 府は「お米券」を取りやめ、地域でも使える**「デジタルお米クーポン」**を取得するか、大阪府が設置する**特設サイトから各食料品を選択・配送**することに。なお、**3月22日から申請を開始**し、対象者には府のホームページから申し込みが必要で、販売店も登録が必要。

府議会では詳細な審議を他会派が拒否!

府議会では議案を採決したものの、76億円の予算案にもかかわらず、**詳細な審議を行う委員会付託を他会派がなぜか拒否!**十分な審議がないままの可決となったため、**議会閉会後直ちに吉村知事に対して緊急要望!**

緊急要望を踏まえて

お申し込みはこちらから

対象者への周知徹底や「デジタルお米クーポン」の理解促進が徹底されるほか、大阪産(もん)などの府内産品やアレルギー体質などの子どもに対応した品揃えが行われることに。